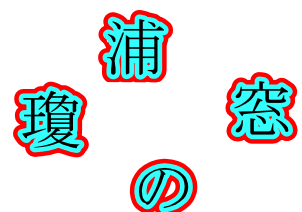




瓊浦高等学校
学校通信
第 61 号

平成29年9月29日発行
電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245



「 顔 」

校長 宮崎 芳之

第16代アメリカ大統領リンカーンの有名な言葉に「40歳を過ぎたら自分の顔に責任を持て」というのがあります。人間、40歳も過ぎれば、その人の品性や知性、考え方がそっくり顔に表れるそうです。どのような人生を歩んできたのか、つまり、日々の場面、場面で何を考え、どう行動してきたか、それらの積み重ねによって人の内面で育まれてきたものが、「顔」ににじみ出てくる、ということのようです。思いやりのある人は、やさしい顔に。明るく前向きな人は、ほがらかな顔に。意思の強い人は、しっかりとした顔に。性根の悪い人は、悪人顔に……。

スマートホンが若者の間で人気になった頃、10年程日本を離れ海外で過ごしたある作家が、久しぶりに帰ってきて、新聞を開いてみて驚いたという記事を読んだことがあります。それは掲載されている若者の写真の顔が皆同じように見えるということです。昔は、その人の中に苦しみとか悲しみ、そして喜びとか、人としての味わいが微光となってにじみ出ているといった顔に、街中で出会ったと言っています。便利なマルチメディア時代を迎え、スマホ1台あればなんでも簡単に用が足せ、さして苦勞することもなく目的が達せられるようになり、何に対してもそれほど感動することもなく、ただ自己満足に陥っているかに見える若者の顔が同じように見え、きっと物足りなさを覚えたのでしょう。

言われてみると今では街中で歩きながらスマホの操作、バス停では待ちながら、電車の中ではただただ画面に熱中し、周りの人のことは構わない。人が話しかけても気付かない。気付いたとしても生返事で気持ちは上の空。挙げ句の果ては迷惑そうな顔。これではリンカーンが言うような味わいのある顔になるはずがありません。それどころか、味わいのある顔に出会えなくなったことと共に、現代ではもっと恐ろしい現象が起こっています。マルチメディア時代（スマホ時代といってよい）を迎えて、顔を見せないコミュニケーション手段がますます広まって来ていることです。これらのコミュニケーションでは、自由な時間帯での連絡のやりとりだとか、相手の顔を見ないことで気軽に（安易に）自分の気持ちを伝えられるという利点はあるのですが、メールのやりとりが高じてトラブルが絶えなくなっているし、挙げ句の果てはいじめ、更には殺人事件にまで発展した例も少なくありません。そこには、面と

向かってではとても言えないことも、顔が見えないと言ってしまうという恐ろしさがあります。

我々は、会話の際には無意識ながらも、相手の顔つきを見て、相手の気持を察しながら話を進めています。このことによって会話がスムーズに流れると同時に、相手との人間関係にも良い影響を与えているのだという大事なことを忘れてはならないと思います。こういう人と人との関わりの中から「味わいのある『いい顔』」が生まれるのだと思うのです。

（スマホも使い方さえ間違えなければ、文明の利器として素晴らしいもので、今や生活の一部であることは十分認めた上で言っているつもりですが……）

9月9日、爽やかな秋空の下、体育祭が、本校グラウンドにて開催されました。生徒一人ひとりが主役という認識のもと、それぞれがしっかりと自分の役割を果たしてくれたと思っています。躍動感あふれる潑刺とした競技・演技への姿勢は見る人に勇気や感動を与えてくれました。これらの経験が生徒一人ひとりの生きる力となり、将来出くわすであろう困難を乗り越える大きな力になることでしょう。

この体育祭が成功するまでの過程には、多くの仲間や先輩たち・後輩たちと交わる中でいろいろなドラマがあったようです。人の心の温かさ、友達のありがたさ、思いがけない人の優しさに触れ、きっと瓊浦の生徒諸君は「40歳を過ぎたら自分の顔に責任を持てる」ことでしょう。

最後になりましたが、体育祭にお出でいただきました多くのご来賓、保護者、地域の皆様がたには、心からお礼申し上げます。瓊浦への何よりのご激励、ご支援だと感謝しております。これからもよろしくお願い申し上げます。

【体育祭】「百花繚乱～咲きほこれ 四季輝く瓊浦の心～」

総合優勝

黄 ブロック

（情3A 普3D 情2B 機2C
龍普1A 龍機1A 普1D）

学年優勝

〈1年〉 龍馬コース 普通科A組
機械科A組

〈2年〉 龍馬コース 普通科A組
機械科A組

〈3年〉 機械科B組

K-1 グランプリ

【スピード部門優勝】

城尾 朋季（普3D）

【パワー部門優勝】

平田 一真（普3D）



9月9日（土）、体育祭が本校グラウンドにて開催されました。晴天に恵まれ、生徒たちは、ダンスや演技など練習の成果を披露し、競技ではクラスやブロックごとに力の限り競いあいました。当日は保護者の皆様をはじめ、地域の方々、卒業生など多くの観客にご来場いただき、ありがとうございました。

【シンガポール・マレーシア研修】

Q：研修お疲れ様でした。シンガポールやマレーシアに行く前の印象と行ったあとの感想を教えてください。

真辺：シンガポールは想像以上に経済力がありました。正直、建物や街の風景は地味だと思っていましたが、行ってみるとシンガポールはユニークなデザインの建物が多かったです。その理由としてシンガポールでは地震がないということを現地の人に聞き、なるほどと思いました。

中尾：私は、シンガポールは中華系の人が多いと思っていました。行ってみるとマレー系やインド系、欧米系の人が多くいてびっくりしました。マレーシアは農村部が多いイメージだったけど、大きいショッピングモールがある地域もあり、意外と都会だと感じました。

Q：シンガポールやマレーシアでの一番の思い出は？

中尾：シンガポールでの一番の思い出は、観光名所のマーライオンやマリナベイサンズを見れたこと。本当に感動しました。マレーシアでの一番の思い出は街の匂いが独特で日本では感じられない雰囲気があったことです。

真辺：僕はホストファミリーと行動を共にできたことが一番の思い出です。お互いの国の流行っていることを英語で伝え合ったり、シンガポールで人気の食べ物などを実際に買いに行き食べたりしました。シンガポールの人たちは、家にいるとき部屋にこもるのではなく、リビングで家族全員で過ごすことが普通だということを体験でき、日本とは違うなと思いました。

Q：逆に今回の研修中に苦労したことは？

真辺：シンガポールの人たちの英語は中国語まじりみたいな感じで本当に聞き取りにくかったです。もっと勉強しなくてはと思いました。公共交通機関はどれも安かったけど、バスと電車の利用の仕方が複雑でした。

中尾：真辺くんと同じでシンガポール・マレーシアともに英語が中国語訛りで聞き取りにくかった。アメリカやイギリスに行ったら、聞き取りやすいのかなと疑問を持つことができた。

Q：英語を聞けるだけすごいことだと思いますよ。さて、最後の質問です。今回の研修を通じて、これから何を頑張っていこうと思いましたか？

中尾：研修を通して自分の英会話力が足りないとしをもっと知ることが出来ました。英語が話せるようになれば世界中の誰とでも話せることを強く感じ、英語をもっと頑張っていこうと思った。あとは自分の国についてももっと知る必要があると思いました。

真辺：研修中、単語力のなさを痛感したのもっとたくさんの単語を覚えようと思う。シンガポールに限らず外国に行くとき自分から英語を話していかないと誰も助けてくれないので常に「Don't be shy」を心がけようと強く思いました。また、アジア諸国の経済に興味を持ったので、そういったことを学べる大学に進めるよう、学力を上げていきたいと決意しました。

Q：ありがとうございました。今回の研修をぜひ今後の学校生活にも生かしてくださいね。11月3・4日の瓊浦祭でのプレゼン楽しみにしています。

今夏シンガポールとマレーシアでの研修を経験した真辺麟太郎君と中尾未来さん（ともに龍普2A）に感想を聞きました。



【部活動成績】

● 卓球部

第28回 南九州高校卓球大会

男子学校対抗戦

ダブルス

北原 龍信（普2B）・呂 昕彦（普2C）
井元 太三（龍普2A）・田中 流星（情2B）

第2位
第1位
第2位

● 水泳部

平成29年度 長崎県高等学校新人体育大会

男子総合

男子100mバタフライ

佐藤 郁也（機2C）
川口 響（情2A）

第1位
第1位
第2位

男子200mバタフライ

宮野 幸輝（機2B）
川口 響

第3位
第1位

男子100m自由形

佐藤 郁也
田中 修人（情1B）

第3位
第1位

男子200m自由形

田中 修人

第2位

男子1500m自由形

三田 拓人（機2D）

第2位

男子400mリレー

有森 廉也（普2C）・川口 響
佐藤 郁也・田中 修人

第2位

女子200m自由形

原口 くる実（情1A）

第3位

● 陸上部

平成29年度 長崎県高等学校新人体育大会

男子800m

一ノ瀬 結人（龍普1A）

第3位

男子5000m

長島 玲音（龍機1A）

第3位

女子800m

石本 真歩（龍普1A）

第2位

女子1500m

石本 真歩

第3位

【校長先生へ生徒会がプレゼン】

去る8月25日（金）に、新生徒会と宮崎校長先生との懇談会が行われました。それぞれ「各役職での抱負」や「第1回生徒総会で挙げた要望」等について思いを言葉にし、特に「魅力ある学校づくりと要望」については、プレゼンテーション形式でわかりやすく発表してくれました。大変有意義で、今後に期待がもてる懇談会となりました。そして、この懇談会が開かれるに当たり新生徒会は、生徒の代表として、その熱意を話し合いやプレゼンテーションの作成といった行動で示し、瓊浦高校の未来像を描く、まさしく「V=PA」を体現してくれました。



《主な行事》 10月



3日(火)	中間考査（～6日）
4日(水)	振替休日(第3回学校見学会)
6日(金)	第2回実用英語技能検定(一次)
7日(土)	秋季学習合宿（～9日） 吹奏楽部定期演奏会
10日(火)	勤労体験学習2年
12日(木)	球技大会
16日(月)	センター特編開始 地区PTA
18日(水)	地区PTA
23日(月)	献血（25日も）
28日(土)	対外模試（1・2年） 瓊浦高校同窓会総会 （ホテルニュータンダ）